

(町長議案提案説明)

福井町長 明日は、仲秋の名月、一年で最も月が美しい日と言われていますが、残念ながら天気が雨または曇りのようです。さて、9月定例議会の開催にあたり2点現状報告をします。まずは防災、災害対策ですが、5年半前の東日本大震災以降、津波対策は牟岐町の現在の力の中で、小学校・保育園の高台移転、海部病院移転用地の造成、避難路、避難場所の整備等、まだまだ継続して取り組む課題はたくさんありますが、できるだけのことをしてきたと考えています。しかしながら、一方で崖地の崩壊や地すべり等、土砂災害対策が十分に取られていないと考えています。徳島県では土砂災害防止対策に必要な基礎調査を平成16年から実施しており、牟岐町におきましても今年度中に全ての土砂災害危険箇所への基礎調査が完了し、今後は、関係者へのご周知、そして土砂災害警戒区域の指定を行うこととしています。これまでは、個別訪問によりご説明していましたが、あまりにも時間がかかりすぎ、皆さんへの周知が遅れるとのことで、まだご説明できていない箇所は部落単位で説明会を開催できないか検討しています。そして、これからは大雨のときを想定し、安全な避難経路、避難所を選定し、避難訓練も実施していただくこととなります。できるだけ早期に避難訓練を実施したいので、地元説明会を急ぎたいと考えています。つぎに地方創生ですが、昨年度策定した総合戦略計画に沿い、熱意をもって進めていますが、やはり総じて地方の方、地域の方の取り組みが弱いと思っています。高齢化が進行し、今から新しい事業を始められないというご意見、そんな小さなことをしても雇用の増、人口の増に結びつかないというご意見等があり、ごもっともだと思いますが、集落のコミュニティが崩壊しないためにも、また、部落が消滅しないためにも、やはり各部落でこれまでと違う何らかの活性化策を考えていただきたいと思います。現在、地方創生のリーディング事業として教育と健康をテーマとしたまちづくりに取り組んでいます。各地域においては、健康をテーマとした取り組みを地域あげて行っていただきたいと思います。地域文化の発掘と展示、健康的な特産品の開発、牟岐町の隅々まで町内外の方々を誘導するウォーキング大会の開催、そして、その方々に提供する飲食の開発等、地域おこし協力隊や集落支援員の方々の力も借りながら取り組んでいただけたらと思います。将来、現在の市区町村の半数が消滅すると言われて2年、今や国をあげて、また、全国の市町村が取り組みを進めています。やる気のない市町村は消滅すると言われています。我々の祖先が懸命に創造し、残してきた町や集落を後世に残、伝えていくことが、今を生きる我々の使命だと考えています。皆様方のお力添えをどうかよろしくお願いします。それでは、議案の説明に移ります。本定例町議会に提出の案件は、報告2件、議案19件です。議案の内訳は決算認定7件、条例の制定1件、一部

改正2件、補正予算5件、人事案件4件です。報告第4号、専決した事項の承認。専決第7号、平成28年度牟岐町一般会計補正予算。徳島海区漁業調整委員一般選挙費、営農飲雑用水施設滅菌用流量計改修費を追加するものです。歳入は県委託金、受益者負担金、繰越金で、歳入歳出3,620千円を追加して、歳入歳出合計を3,004,939千円とするものです。報告第5号、平成27年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率。平成27年度決算について監査委員の審査を受けましたので、健全化判断比率及び資金不足比率について、議会への報告と公表をするものです。牟岐町の平成27年度決算の数値では、実質公債費比率6.3%、将来負担比率66.8%となっており、他の数値は該当ありません。実質公債費比率は26年度から0.1%の減少、将来負担比率は10.8%の減少で、前年度より数値はよくなっています。議案第48号から第54号までの7議案は各会計の決算認定となっています。議案の後にあります「監査委員の意見書」を、また、先にお渡ししています「平成27年度における主要な施策の成果」を参考にしてください。議案第48号、平成27年度牟岐町上水道事業会計歳入歳出決算認定。上水道事業会計の決算では、収益的収支は、事業収益103,510,388円、事業費用は102,344,631円となり、1,165,757円の黒字となっています。資本的収支については、資本的収入19,538千円に対し、資本的支出は42,788,691円となり、差引23,250,691円の不足を生じたので、これについては、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。議案第49号、平成27年度牟岐町一般会計歳入歳出決算認定。一般会計の歳入総額は3,682,966,460円、歳出総額は3,229,794,097円で、差引453,172,363円となっています。積立金は、財政調整基金を2億円積立したことにより、平成27年度末の積立金総額は、1,057,666,500円となっています。議案第50号、平成27年度牟岐町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定。国保会計の歳入総額は946,907,550円、歳出総額は927,927,422円で差引18,980,128円となり、前年度と比較すると29,626,425円の減少となっています。議案第51号、平成27年度牟岐町出羽島簡易水道特別会計歳入歳出決算認定。出羽島簡易水道特別会計の歳入総額、歳出総額は25,209,480円と同額になっています。議案第52号、平成27年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計歳入歳出決算認定。青少年健全育成センター特別会計の歳入総額は7,765,029円、歳出総額は7,128,856円で差引636,173円となり、26年度と比較すると187,856円の減少となっています。議案第53号、平成27年度牟岐町介護保険特別会計歳入歳出決算認定。介護保険特別会計の歳入総額は761,442,672円、歳出総額は692,917,177円で差引68,525,49

5円となり、26年度と比較すると13,036,401円の増加となっています。議案第54号、平成27年度牟岐町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定。後期高齢者医療特別会計の歳入総額は87,856,460円、歳出総額は86,524,760円で差引1,331,700円となり、26年度と比較すると276,200円の増加となっています。議案第55号、牟岐町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例。これは、徳島県の「ひとり親家庭等医療費助成事業」の制度改正に伴い、関係する条項を改めるものです。議案第56号、牟岐町介護保険条例の一部を改正する条例。これは、介護予防・日常生活支援総合事業の施行日を平成30年4月1日から平成29年4月1日に1年早めたことによる改正です。議案第57号、牟岐町伝統的建造物群保存地区保存整備事業受益者分担金に関する条例。これは牟岐町伝統的建造物群保存地区保存整備事業に基づき行われる設計業務研修事業において実施される修理・修景保存事業に関し、分担金の率及び限度額の制定が主な内容です。議案第58号、平成28年度牟岐町一般会計補正予算。今回の補正の総額は、69,845千円となっています。歳出の主なものを挙げますと、2款・総務費の一般管理費で庁舎修繕料、事務改善費で公共施設等総合管理計画策定業務、安全管理措置対応支援業務、地方創生費で船戸荘改修設計手数料などを計上しています。3款・民生費の介護保険費で介護保険特別会計への繰出金、後期高齢者医療費で後期高齢者医療特別会計への繰出金を計上しています。4款・衛生費の予防費でB型肝炎・インフルエンザ予防接種手数料、塵芥処理費で衛生処理事務組合負担金の交付税分などの計上しています。5款・農林水産業費の林業費で海部森林組合高性能林業機械購入負担金、水産業費で「千年サンゴの日」の制定1周年記念の費用などを計上しています。6款・商工費の商工総務費で牟岐町商品券発行事業補助金、地域振興費で地域おこし協力隊に関する人件費等を計上しています。7款・土木費の道路維持費で町道白木古江線修繕工事測量設計、町道平野1号線改良工事測量設計、町道山戸団地2号線修繕工事、県単独道路事業費負担金、砂防費で急傾斜地崩壊対策事業負担金、住宅費で町営住宅の修繕料などを計上しています。8款・非常備消防費で消防ポンプ車の修繕費を計上しています。9款・教育費の出羽島伝建関係事業で出羽島交流施設外構工事費などを計上しています。歳入では、繰越金のほか、国庫支出金、県支出金、諸収入、町債を特定財源として充てています。歳入歳出、69,845千円を追加し、予算総額を3,074,784千円とする平成28年度一般会計補正予算です。議案第59号、平成28年度牟岐町上水道事業会計補正予算。資本的支出の建設改良費で関水源地送水ポンプ購入費、国道55号清水地区配水管布設替工事など10,938千円を、資本的収入で企業債10,900千円を計上しています。議案第60号、平成28年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳

出19,683千円を追加し、予算総額を908,316千円とするものです。主な歳出は、平成27年度療養給付費負担金の精算による返還金とシステム改修費です。主な歳入は前年度からの繰越金です。議案第61号、平成28年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出20,082千円を追加し、予算総額を788,726千円とするものです。主な歳出は、国庫支出金等の返還金とシステム改修費です。主な歳入は前年度からの繰越金です。議案第62号、平成28年度牟岐町後期高齢者医療特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出1,462千円を追加し、予算総額を95,222千円とするものです。主な歳出は、広域連合への負担金です。主な歳入は前年度からの繰越金です。議案第63号、人権擁護委員の推薦。本年12月31日に任期満了となる委員、栗林啓次氏の再任の議案です。任期は3年間で平成31年12月31日までとなります。議案第64号、牟岐町固定資産評価審査委員会委員の選任。本年12月21日に任期満了となる委員、伊澤昇氏の再任の議案です。任期は3年間で平成31年12月21日までとなります。議案第65号、牟岐町固定資産評価審査委員会委員の選任。本年12月21日に任期満了となる委員、木内繁一氏の再任の議案です。任期は3年間で平成31年12月21日までとなります。議案第66号、牟岐町教育委員会委員の任命。本年10月14日に任期満了となる委員、笹田茂樹氏の再任の議案です。任期は4年間で平成32年10月14日までとなります。以上で提案説明を終わりますが、詳細については関係課長から説明をさせていただきますので、よろしくご審議のほど、お願いします。